

各企業の社会貢献

宮坂建設工業支店が覚書

地元密着で環境美化

札幌北区和アダプト調印4団体目



立て、市民や企業が「里親」として美化活動に取り組み制度で、区内の覚書締結団体としては四番目となる。

同日、北区役所内の区長室で行われた調印式には、福田支店長と菊池章営業部長、北区の吉澤政昭区長が出席。双方が文書に調印し覚書を取り交わした「写真」。

吉澤区長が「本年度スタートした事業だが、地域の方々にも参加いただき、

清掃活動等を通じて地域社会に貢献しようと、宮坂建設工業(株)(帯広、宮坂寿文社長)の札幌支店(福田信行支店長)は二十一日、札幌市北区との間で道路環境美化に関するアダプト・プログラム事業の覚書を締結した。

周辺で三年前から道路清掃活動を展開。地元の幌北第三町内会が花植えを行う日に合わせて奉仕活動を行っている。今回、北区のアダプト・プログラム事業に参加することで、より地域に密着した企業活動をアピールする。

あす二十四日に初の活動として、空き缶や破殻などのごみ収集を行う。こうした道路清掃のほか、冬場は消火栓の除雪、主要交差点

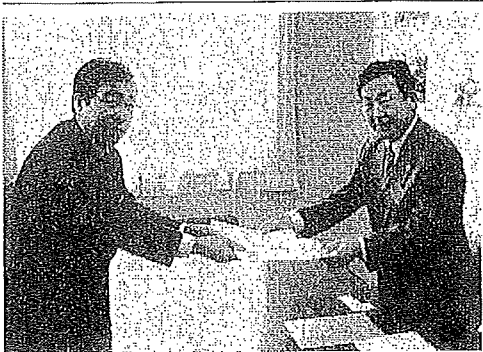
の砂まきなども行う計画で、年間五回の活動を予定している。

この日、北区役所内の区長室で行われた調印式には、福田支店長と菊池章営業部長、北区の吉澤政昭区長が出席。双方が文書に調印し覚書を取り交わした「写真」。

吉澤区長が「本年度スタートした事業だが、地域の方々にも参加いただき、

23 函

23 函



アダプト制度で 北区和覚書

宮坂建設工業
札幌支店

宮坂建設工業札幌支店(北区)は22日、北区と

アダプト・プログラムの覚書を取交わした。地域住民と一体となって環境美化に取り組み方針で、24日に1回目の清掃活動を実施する。

同プログラムは道路、公園といった公共施設を養子(アダプト)に見立て、市民や企業が里親となって環境美化活動を推進するもの。

同社では、本社や拠点をおく福田支店長と吉沢区長(左)

で、当社への理解も進むの「では」と話し、地域の美化に今後も協力する決意を表した。

置く道内各地の社会福祉協議会に車いすの寄贈など社会貢献に取り組んできたが、より地域に根差した活動を展開しようとプログラムの締結を決めた。支店周辺を担当エリアに夏場はごみ拾い、冬場は消火栓周りの除雪や交差点の砂まきなどに当たる。

区役所での調印式には、福田信行支店長、菊池章営業部長が出席。吉沢政昭区長からの「冬場の砂まきは本場にありがた。地域協働の取り組みになってほしい」との期待に、福田支店長は「町内会の皆さんと協働しながら地域のために努めていきたい」と応じた。